



水道技術者ブロック別研修会（札幌市：6月2日～3日、八戸市：6月4日～5日、
千葉市：6月9日～10日、長野市：6月11日～12日、
加古川市：6月18日～19日、高知市：6月30日～7月1日、
那覇市：6月16日～17日）

水道の維持管理に万全を期することを目的に、全国の水道関係技術者約526名の参加を得て、「水道概論」、「水道維持管理」、「水質管理」、特別講義①「水安全計画について～作成支援ツール簡易版を使って～」、特別講義②「井戸等の管理技術マニュアル」について研修を実施した。

第694回抄録委員会（6月11日）

本誌7月号に掲載する外国文献の抄録内容について審議した。

水道事業事務研修会（経営部門、Aコース）（6月16日～19日）

水道業務に従事する事務系職員（水道歴概ね3年未満）の方々98名の参加を得て、「水道概論」、「水道経営」、「予算及び決算・同演習」、「水道料金・同演習」、「経営分析・同演習」、「水道事業における消費税及び地方消費税の会計処理」について、経営の実務を中心とした研修会を実施した。

2015年 JICA 課題別研修「上水道施設技術総合（A）」（6月17日）

本協会が JICA（国際協力機構）から受託して実施している課題別研修「上水道施設技術総合（A）」の開講式が行われた。

本年度で48回目を迎える本研修は、8ヶ国10名の研修生がアジア・アフリカ各国より参加し、6月17日から8月19日の日程で実施される。



第938回会誌編集委員会（6月18日）

本誌8月号の編集方針、投稿原稿の審査、新規原稿の取扱いについて審議した。

水道事業事務研修会（経営部門、Bコース）（6月29日～7月3日）

水道業務に従事する事務系職員（水道歴概ね3年以上）の方々54名の参加を得て、「水道事業の現状と課題」、「水道経営」、「予算及び決算・同演習」、「水道料金・同演習」、「経営分析・同演習」、「水道事業における公費負担のあり方」、「水道事業における消費税及び地方消費税の会計処理」について、経営の実務を中心とした研修会を実施した。

また、研修会最終日のグループ別ディスカッションにおいては、活発な情報交換が行われた。

第99回水道 GLP 認定委員会（6月24日）

水道 GLP 認定について、(株) 安全性研究センター（認定番号：JWWA-GLP120）、(株) エオネックス（認定番号：JWWA-GLP121）が新規に審議され決定された。また、認定更新検査機関として福山市上下水道局（認定番号：JWWA-GLP 027）、(株) 総合保健センター（認定番号：JWWA-GLP 028）、認定維持検査機関として(株) 江東微生物研究所（認定番号：JWWA-GLP 098）が、それぞれ審議され決定された。

平成27年度第2回理事会（6月25日）

尾崎理事長が議長となり、報告事項として「公益社団法人日本水道協会の会務」について、事務局から説明があった。

続いて、議案の審議に入り、第1号議案「公益社団法人日本水道協会第86回総会の運営」及び、第2号議案「会員の入会」が上程され、審議の結果、それぞれ原案のとおり決定した。



第86回総会（6月25日）

第86回総会が、砂防会館別館「シェンバハ・サボー」において、来賓、会員、関係者約450名の参加を得て、盛大に開催された。

開会式においては、日本水道協会を代表して尾崎理事長から挨拶があり、次いで厚生労働省健康局長（代理：宮崎健康局水道課長）、総務省自治財政局長（代理：細見自治財政局公営企業経営室長）から来賓祝辞があった。



開会式



本協会代表挨拶：
尾崎理事長



厚生労働省健康局長祝
辞：宮崎健康局水道課
長



総務省自治財政局長祝
辞：細見自治財政局公
営企業経営室長



監査報告：内藤監事

開会式の後、定款の定めにより尾崎理事長が議長となり議事に入った。

第1号議案「役員の変更」、第2号議案「運営会議委員の変更」、第3号議案「平成26年度公益社団法人日本水道協会会計決算の認定」、第4号議案「公益社団法人日本水道協会役員報酬等規程の改正」について、事務局より提案資料に基づく詳細な説明があり、慎重審議の結果、原案のとおり決定した。

なお、第3号議案については、事務局の説明に続き、監事を代表して内藤重治氏から監査報告があった。

続いて、報告事項として「平成27年度会計予算」及び「平成28年度水道関係予算の陳情」について、配布資料に基づく詳細な説明があった。

また、休憩の後、「水道事業経営の持続と広域化」と題し、東京大学大学院工学系研究科教授の滝沢智氏、北奥羽広域水道総合サービス㈱代表取締役社長（現 八戸圏域水道企業団副企業長）の古川勲氏、岩手中部水道企業団局長の菊池明敏氏、佐賀東部水道企業団企業長の柳川和政氏を講師に迎え、フォーラムを開催した。（特別講演の速記録は、本誌9月号に掲載予定）



総会フォーラム「水道事業経営の持続と広域化」



講師：（左から）滝沢東京大学大学院工学系研究科教授、古川北奥羽広域水道総合サービス㈱代表取締役社長、菊池岩手中部水道企業団局長、柳川佐賀東部水道企業団企業長

平成27年度第3回理事会（6月25日）

尾崎理事が議長となり、第1号議案「代表理事の選定」が上程され、原案のとおり尾崎理事が代表理事に決定した。

続いて、第2号議案「公益社団法人日本水道協会第87回総会の開催及び開催通知の送付」が上程され、審議の結果、原案のとおり決定した。



第74回中小規模水道問題協議会（6月29日）

はじめに、本年4月よりメンバー都市が変更となったため、座長・副座長の互選を行い、座長には佐藤登米市水道事業所長、副座長には山谷登別市都市整備部長が選任された。

次に、メンバー都市から提案された、情報交換事項①水道事業における広域化（広域的連携を含む）について、②水道事業ビジョンにおける近隣都市との連携について、③水道使用量の増加に向けた取組について、④アセットマネジメントにおける更新基準の設定等について、⑤離島地区等における海水淡水化施設と中小規模浄水場の膜汚過施設について、⑥公共工事に伴う給水管の切り回し工事の実態及び積算根拠について、それぞれ情報交換を行った。



その後、事務局より、事前に行なったアンケート調査「総務省への要望」について、報告を行った。

午後は、吉岡矢巾町上下水道課上水道係長による「住民との連携から転機の水道政策を考える」と題した講演を行った。

浄水場等設備技術実務研修会（東京会場第2回：7月7日～10日）

浄水場・給水所等の運転管理に携わる技術系職員の方々15名の参加を得て、東京都水道局研修・開発センターの訓練用設備を利用して、実際にポンプの分解組立等、機器類の運転・操作及び浄水処理について実習するとともに設備機器の保守・管理の実務について研修を実施した。

第161回水道技術管理者協議会（7月7日）

はじめに、議長、副議長および運営委員の選出を行い、議長には及川旭川市水道局上下水道部次長を、副議長には金成いわき市水道局長を選任した。

続いて、近藤厚生労働省健康局水道課課長補佐より、「水道の耐震化計画等策定指針」についての講演があり、その後事務局より、JWWA規格の制定・改正、水道維持管理指針の改訂状況、事故事例収集に向けたアンケート調査、指定給水装置工事事業者研修テキストの改訂、最新の水質情報、ISO/TC224等上下水道関連国際標準化の動向について報告を行い、それぞれ意見交換を行った。



第169回水道統計編纂専門委員会（7月9日）

はじめに、報告事項(1)「平成26年度水道統計調査の追加修正分」について、事務局より報告を行った。

続いて、議題(1)「水道統計の経年分析」について、水道協会雑誌8月号へ掲載する「水道統計経年分析（平成26年度）」について検討を行ない、各委員より担当箇所の手直しについて説明があり、ほぼ原案のとおり了承された。

また、議題(2)「その他」として、今後の書籍における水道統計（施設・業務編）の様式について事務局より説明を行い、了承された。

第53回国際委員会（7月9日）

はじめに、正・副委員長互選を行い、委員長に山崎大阪市水道局理事を、副委員長に石橋東北学院大学教授を選任した。

次に、報告事項として、「日本水道協会平成27年度全国会議（さいたま市）における国際イベントの開催」、「第6回IWA-ASPIRE会議（北京）」、「第9回日米台水道地震対策ワークショップ（仙台）」など、今後の国際イベントや、前回の国際委員会以降に実施した国際活動等について、事務局から報告を行った。



未納料金対策実務研修会（東京会場第1回：7月9日～10日）

水道料金徴収業務に携わる方々74名の参加を得て、未納料金対策について実務を中心とした研修会を実施した。

また、グループ別のディスカッションにおいては、活発な情報交換が行われた。

水道協会雑誌平成27年7月号掲載記事の訂正について

本誌平成27年7月号に掲載いたしました「会員消息」につきまして、掲載内容に一部誤りがございました。ここに深くお詫びし、訂正申し上げます。

99頁

〈正〉

広島県支部	234019 福山市（上下水道局）	主任者：局長 <u>土肥</u> 一夫
-------	-------------------	---------------------

〈誤〉

広島県支部	234019 福山市（上下水道局）	主任者：局長 <u>土井</u> 一夫
-------	-------------------	---------------------